

織笠水門に歩道を

調査・検討を進める



黒沢一成議員
(無所属)

問 織笠川の水門工事が進んでいる。県の工事ではあるが、河口の防潮堤ともつながる。そこでは、以前から幾度となく指摘されてきた織笠大橋に歩道がないことである。

橋の織笠側、船越側の国道には歩道があるが橋でそれが途切れている。水門とその前後の防潮堤を歩行者・自転車が通行できるようにすれば、歩道がつながり、多少遠回りではあるが、トラックなどにおびえながら橋を渡らずに済むようになる。

工事が完成する前に町として県に働き掛けるべ

きと考えるがどうか。

佐藤町長 県を確認したところ、水門の上部に管理用通路を設置することである。その前後の防潮堤を含めて、一般の歩行者通路としての利用の可能性について、調査・検討を進めていく。



織笠大橋への歩道設置は町民の悲願、歩行者、運転者両方にとって必要です